

地方公共団体	長崎県
所在地	長崎県島原市、雲仙市、南島原市、諫早市
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	家畜ふん尿や食品残さなどの地域資源をエネルギーと肥料に変え、地域内での循環を図ることにより、従来の電力購入や化学肥料購入に係る費用の地域外流出を抑制し、地域内での好循環を生むことで、地域循環共生圏の構築にも資する。
地域の現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県島原半島地域では、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素による地下水汚染が各地で確認されている。</li> <li>・島原半島内の酪農事業者の64%が家畜ふん尿の処理に苦慮している（H27島原半島3市実施アンケート調査）。</li> </ul>
地域が持つ資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜ふん尿や食品残さなどの地域資源</li> <li>・バイオガスプラントから生成される消化液</li> </ul>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜ふん尿や食品残さを用いたバイオガスプラントを整備し、畜産農家の家畜ふん尿処理負担を軽減。</li> <li>・消化液を液肥として耕種農家が利用可能な仕組みを構築。</li> </ul>
地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果	<p>（環境）硝酸性窒素等の地下水汚染対策、畜産業における臭気対策</p> <p>（経済）畜産農家のふん尿処理の労力負担減、有機農業の普及、発電事業による地域経済付加価値</p> <p>（社会）バイオガス発電プラントのプラント運営、ふん尿運搬、消化液運搬、消化液散布代行作業などの作業において、雇用創出効果が期待できる。</p>



現状 (2019)

事業イメージ (目標年度 : 2030)

